夫婦二人のための住宅を日本各地に設計する。 場所は北見、東京、広島、那覇の4ヶ所である。 敷地はすべて閑静な住宅街にあり、一般的な敷地 面積で法的な条件もほとんど同じである。さらに これらの住宅の最低限必要な諸室を右のように設 定する。

このような条件を統一した時に見えてくるものが、その土地固有の「状態」である。4つの敷地は遠く離れて位置しており、それぞれ異なった気候や風土、環境などの様々な「状態」を持っている。この「状態」を読み解き、必然的な空間を設計してほしい。

ただし、敷地ごとに全くばらばらなものを作るのではなく、共通項を見出して住宅を設計すること。 単なる個人的な意図を超えた必然的なデザインになることを期待する。 < 敷地 >

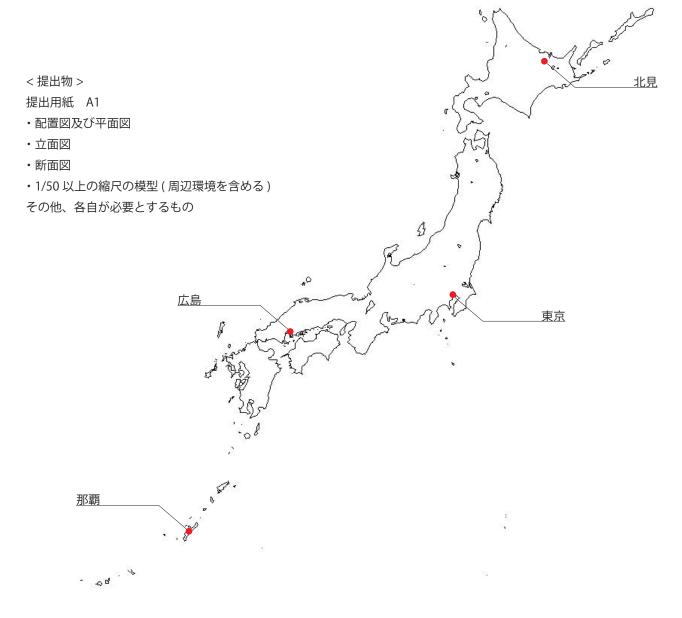
下に図示 (S=1/1000)

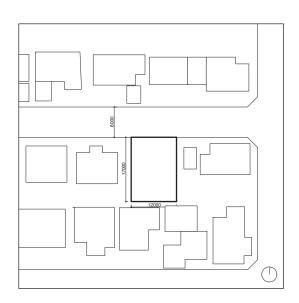
定められた建蔽率と容積率を守ること

<必要諸室>

- ・玄関
- ・応接間
- ・リビング
- ・ダイニング
- ・キッチン
- ・寝室
- ・トイレ
- 風呂
- ・ユーティリティ

その他、各自が必要とするものを追加してもよい



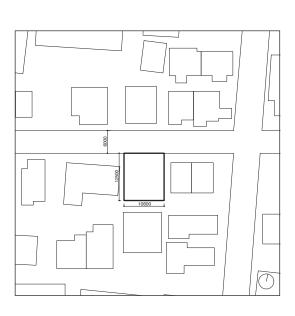


## 北見

住所:北海道北見市美山町 4 丁目敷地面積:204 ㎡ (61.8 坪)

用途地域:第一種低層住居専用地域

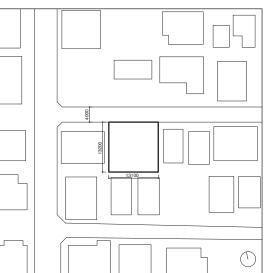
建蔽率:40% 容積率:60%



## 東京

住所:東京都世田谷区成城 6 丁目 敷地面積:132.72m2(40.14 坪) 用途地域:第一種低層住居専用地域

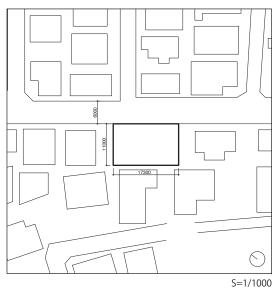
建蔽率:40% 容積率:80%



## 広島

住所:広島県広島市安佐北区三入7丁目敷地面積:175 ㎡ (52.93 坪)

用途地域:第一種低層住居専用地域 建蔽率:50% 容積率:100%



那覇

住所:沖縄県那覇市繁多川4丁目 敷地面積:190.3 ㎡(57.67 坪) 用途地域:第一種低層住居専用地域

建蔽率:50% 容積率:100%